

基本情報

学科名 講座名 (研究室名)
建築学専攻 建築マネジメント

教員構成 職名・氏名 (大井 隆弘)

(特) 現在の研究テーマ、研究内容

1. キーワード

2. 研究テーマ

研究内容

(鑑) 研究活動[欧文は原文で記入する。]

1. 口頭発表

●国際会議

●国内学会

日本建築学会大会 (東海) 建築歴史・意匠部門研究協議会 オンライン “日本の昭和戦後期にみる上中流住宅の画期について (吉田五十八の住宅作品を例として)”
”大井隆弘

日本建築学会大会 (202109) オンライン “海女集落における景観特性に関する研究 (5) 鳥羽市和具・神島地区の建築物の特徴について” 神山弘賢, 荻野真雪, 藤原基義, 荒木菜月海, 吉村真衣, 大井隆弘, 浅野聡

日本建築学会大会 (202109) オンライン “海女集落における景観特性に関する研究 (6) 鳥羽市和具・神島地区の集落全体の景観特性について” 神山弘賢, 荻野真雪, 藤原基義, 荒木菜月海, 吉村真衣, 大井隆弘, 浅野聡

日本建築学会大会 (202109) オンライン “海女集落における景観特性に関する研究 (6) 鳥羽市相差地区の建築物の特徴と集落全体の景観特性について” 神山弘賢, 荻野真雪, 藤原基義, 荒木菜月海, 吉村真衣, 大井隆弘, 浅野聡

●その他

2. 著書

3. 学術論文

●原著論文（査読のあるもの。）

“日本の近代住宅におけるパーゴラ等の吹抜架構の設置に関する研究(1)建築系雑誌を通してみる普及時期と形状の多様化” 大井隆弘 日本建築学会計画系論文集 [87, pp.160~171 (202201)]

●国際会議の Proceedings

●総説, 解説等

●その他

4. その他の研究成果（作品, 設計, 発明・特許）

5. 学会賞等

6. 新聞記事等

(企) 研究費関係

1. 文部科学省科学研究費

科学研究費（若手研究） 「建築家・吉田五十八の住宅作品にみる保存と継承」（代表・大井 隆弘・工学研究科・継続・19K15188） 260（千円）

2. 省庁・財団からの基金

3. 民間等の共同研究・受託研究

4. 奨学寄附金

(協) 国際交流

- 海外出張・研修
- 海外大学等での講演など
- 外国人研究者の受入れ
- 外国人研究者の訪問
- 外国人留学生の受入れ
- 外国人との共同研究

(勞) その他

- 他大学等公的機関との共同研究
- 大学内での共同研究

個人資料

大井 隆弘

- 所属学協会及び役員・委員等
社団法人 日本建築学会 (2009～)
公益社団法人 日本造園学会 (2016～)
建築史学会 (2016～)
都市住宅学会 (2018～)
日本イコモス国内委員会 (2018～)
日本建築学会東海支部三重支所運営委員会・日本建築学会東海支部三重支所運営委員会・庶務 (2017～)
都市住宅学会・都市住宅学会東海支部・幹事 (2018～)
日本建築学会・日本建築史研究会・運営委員 (2022～)
- 国内・国際会議等の役員・委員等

●官公庁・民間団体等の委員等

四日市市教育委員会・文化財保存活用地域計画策定協議会・委員（2020～2022）

桑名市・旧諸戸氏庭園保存活用計画策定委員会・委員（2021～2023）

鳥羽市・鳥羽市景観審議会・委員（2020～2022）

日本建築学会・歴史意匠委員会（支部）・委員（2020～2022）

松阪市教育委員会・松阪市文化財保護審議会・委員（2021～2023）

松阪市建設部都市計画課・松阪市景観アドバイザー（2021～2023）

●その他

博学連携室会議（2017～）

インターンシップWG（2019～）

学生なんでも相談室分室（学生委員会委員）（2019～）

海外短期インターンシップ（オンライン）・引率者（2020～2021）